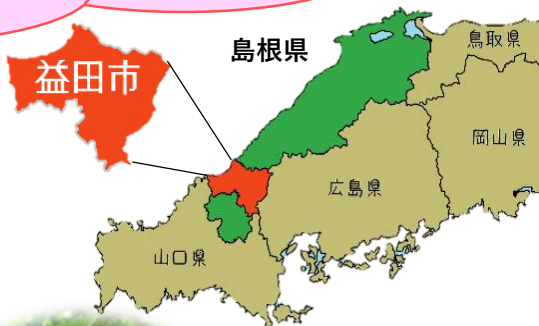




島根県益田市で施設野菜農家をはじめませんか？



益田市のトマト

中国山地に源を発する一級河川高津川が流れる益田市では、トマト栽培が盛んに行われています。大玉トマトは主に大型連棟ハウスによる水耕栽培と、ビニールハウスによる土耕栽培で育てられ、その他にミニトマトの栽培も行われています。



「トマト」



「アムスメロン」

益田市のメロン

主に飯田町という地区でメロン栽培が盛んに行われています。主に5月下旬～6月下旬に収穫されるアムスメロン、7月上旬～8月上旬（夏作）・10月上旬～11月上旬（秋作）に収穫されるアールスメロンの2種類が栽培されています。

就農までの流れ

※想定する体験・研修先：JAしまね益田メロン部会
JAしまね益田トマト部会

ステップ1

就農相談

まずは就農に関する疑問を相談し、自分のイメージを具体化していきましょう。

※各ステップごとに支援事業があります。詳細については下記QRコードからご覧ください。

ステップ2

産業体験

1年間の体験を通じて、じっくりと自分に合う農業を探しましょう。

ステップ3

農業研修

自営就農に向けて農林大学校や地元農家のもとで、必要な実践的知識・技術を身に付けましょう。

ステップ4

自営就農

いよいよ経営開始です。経営の早期安定を目指しましょう。

メロン部会長から一言

甘くておいしい益田メロンを私たちと一緒に作りましょう！



益田市 農林水産課 農業担い手支援センター
TEL:0856-31-0312



←益田市での就農支援
情報を掲載しています！

施設野菜農業の就農モデル

研修や受入先での経験を経て、独立し自営就農を目指す方を支援します。

■施設野菜農業での経営モデル

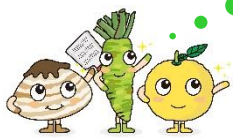
経営面積	25a (パイプハウス 7棟)
所得	約300万円
栽培品目	アムスメロン、夏作アールスメロン、秋作アールスメロン 春作トマト、秋作トマトまたはミニトマト ほうれんそう、ちぢみ小松菜、いちご
年間総労働時間	3,620h (労働力 (本人+家族労働0.3人役+雇用))

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
			アムスメロン				秋作トマトまたはミニトマト					3棟	
葉物		春作トマト				秋作アールスメロン				葉物	3棟		
	ちぢみ小松菜		夏作アールスメロン					ほうれんそう		ちぢみ小松菜		1棟	
	いちご							いちご				1棟	

※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。

※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。

求める人材像



- ・ 益田市に移住し、施設野菜での就農を目指す方
- ・ 本気で就農を目指し、家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- ・ 地域活動に積極的に参加できる方

移住・就農支援

就農支援

資金

農業経営を開始するために必要な資金を長期、無利子で貸し付ける制度があります。

【青年等就農資金】
借入限度額：3,700万円
償還期限(うち据置期間)
：12年以内(5年以内)

農地

研修中や雇用で働きながら、地域の空き農地を紹介します。空き農地の確保をサポートチームで支援します。

私たちがサポートします！



島根県農業振興公社

施設(ハウス)

新規就農に必要な農機具・施設等の初期投資を補助する支援制度があります。(ハウス等整備費用の2/3以内、施設整備等費用の1/3以下を助成)
また、タイミング次第でハウスを借りられることもあります。

移住支援

住居

空き家バンク制度を創設し、空き家の情報提供を行っています。空き家バンクを活用した場合、改修費の支援があります。



周辺環境

- 【生活インフラ】
- ・各地域に公立小中学校あり
 - ・病院：市内に総合病院あり
- 【アクセス】
- ・広島まで高速バスで2時間30分
 - ・東京まで飛行機で1時間30分